

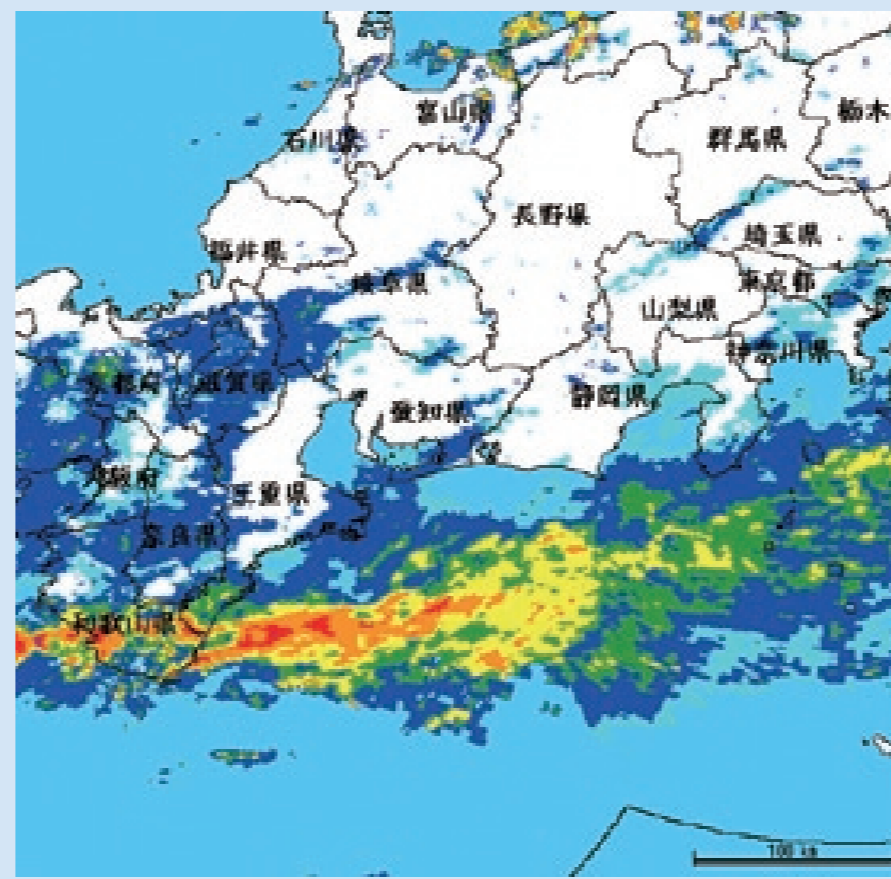
SHINTOYONE DAM

新豊根ダムのダム放流

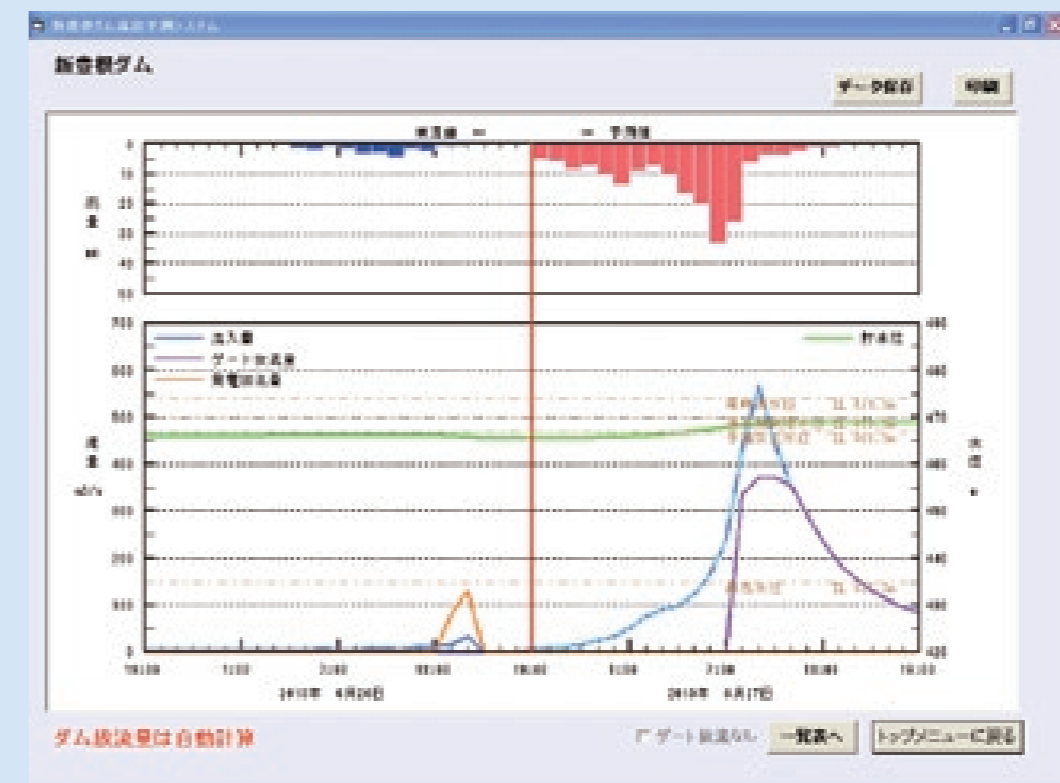
ダムは「^{そう さ き そく}操作規則」というルールに基づいて運用しています。洪水の予測、放流の通知の段階を踏んだ上でダムから放流を行います。

■^{じょう ほう しゅう しゅう こう すい よ そく}情報収集・洪水予測

ダム上流にある雨量・^{かんそくじよ}水位観測所や国土交通省の雨量レーダ、気象会社から提供される雨量予測などの情報を収集します。情報をもとにダムに入ってくる洪水の量を予測し、^{ぼうさいそうさ}防災操作の必要性を判断します。



レーダー雨量



洪水予測

■^{けい ほう じゆん し}放流通知・警報・巡視

ダム放流を行うときは、^{じちたい けいさつ}自治体や警察など関係機関に通知を行います。また、ダム下流区間ではサイレンを鳴らして河川利用者へ周知を行い、警報車による巡視を行います。



浦川西
放流警報表示板



警報車による巡視

■ゲート操作

ダム貯水位やダムへ入ってくる洪水の量のほか、ダム下流の河川水位など常に情報を収集しつつ、ルールにのっとり防災操作を行います。

